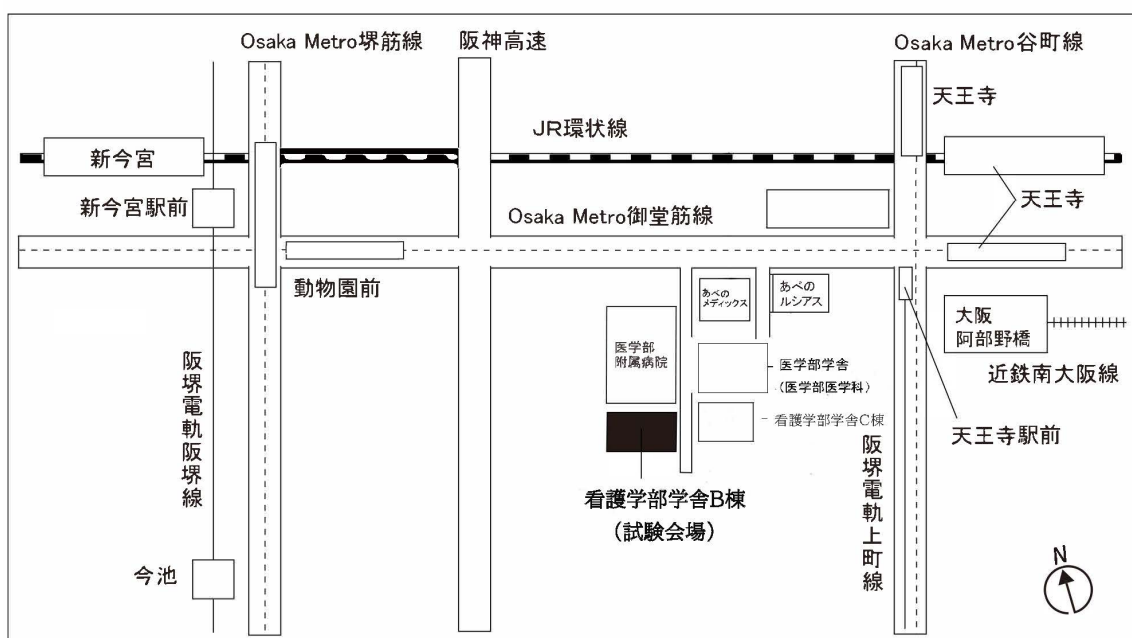




受 験 者 へ の 注 意 事 項

1. 試験会場への交通機関及び道順については、必ず確認してください。なお、大規模な自然災害や電車の遅延等により、入学試験が予定通り実施できない場合、大阪公立大学ホームページの入試情報に掲載しますので、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_nurs/

※ ホームページに掲載されていない自然災害・電車の遅延等により、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、試験繰り下げ措置等を行う場合もありますので、必ず、試験開始時刻までに、看護学研究科事務室（06-6645-3511）まで電話で連絡してください。

2. 受験者は、入学試験当日、「受験票」を必ず持参してください。
3. 8月24日(月)の試験日は、一般選抜受験者は8時30分から8時45分までに試験室（試験会場入口に配置図を掲示）に入室してください。社会人特別選抜受験者は10時35分から10時55分までに、学部特別選抜は12時55分から13時15分までに試験室（試験会場入口に配置図を掲示）に入室してください。
4. 遅刻した場合は、一般選抜の専門科目および社会人特別選抜の英語についてはそれぞれの試験開始後30分以内に限り受験を認めます。学部特別選抜受験者において遅刻した場合は、特別な事情による遅刻のみ30分以内に限り受験を認めます。
5. 机上の受験番号と受験票の受験番号が一致するように着席し、「受験票」を机上の受験番号の横に並べて置いてください。
6. 机の上に置けるものは、本学受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、直定規、時計（計機能だけのものに限る。電卓等の機能のあるものやウェアラブル端末は使用不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、袋又は箱から中身だけを取り出したティッシュペーパーのみで、他の携帯品は、各自とりまとめて試験監督者の指示する場所に置いてください。筆答試験（専門科目・英語）及び口述試験の試験時間中、持ち込み資料（辞書など）は一切使用できません。なお、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器は必ず電源を切って、カバンに入れてください。入学試験において、不正行為が判明した場合は、厳正に対処します。また、合格者が不正行為をしたことが判明した場合は、合格を取り消します。入学者選抜における不正行為の取り扱いについては、下記Webサイトをご確認ください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/assets/Handling_of_fraud_in_entrance_exam.pdf
7. 試験開始時間になっても、試験監督者が「解答始め」の指示をするまで問題冊子を開かないでください。
8. 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
9. 受験中に受験に耐えられなくなったとき（病気・トイレ等）は、黙って「挙手」し、試験監督者に申し出たうえ、その指示に従ってください。なお、一時退出した場合の試験時間の延長は認めません。
10. 試験監督者が「解答やめ」の指示をしたら、直ちに解答を止めてください。鉛筆を持っている場合には不正行為とみなします。
11. 試験終了後、試験監督者が問題・解答用紙等を回収し、「退室」の指示をするまで退室しないでください。
12. 口述試験の予定時刻は黒板に掲示します。予定時刻の前に、許可なく控室から出ることはできません。口述試験予定時刻に控室に不在の場合は受験を放棄したとみなします。ただし、途中で気分が悪くなった時やトイレなどは黙って手を上げ、その旨を申し出てください。
13. 昼食等で出たゴミは必ず持ち帰ってください。
14. 受験者本人以外の方は、試験日の建物内に入れません。受験者・付き添いの方の待機・休憩場所は開放していません。